

(お知らせ)

令和6年11月1日
防 衛 省

GP I 共同開発に係る契約の相手方の決定について

今年度より日米共同開発を開始したGP I (Glide Phase Interceptor : 滑空段階迎撃用誘導弾) について、防衛省は、日本が開発を分担することとなる部位について、三菱重工業株式会社と契約しましたので、お知らせします。

契約の件名 : GP I 共同開発 (その1) (1)
契約相手方 : 三菱重工業株式会社
契約金額 : ￥56,045,000,000.
納 期 : 令和11年3月

GP I の共同開発にあたって、日米両国は、2024年9月、米国ノースロップ・グラマン社の提案するGP I の設計コンセプトを採用し、今後の共同開発を継続することとしました。防衛省は、同コンセプトに基づき、日本が開発を分担することとなる部位の設計・製造を進めるため、今般の契約に至りました。

GP I の実現は、我が国の統合防空ミサイル防衛能力を抜本的に強化し、また、日米同盟の抑止力・対処力向上に寄与します。防衛省は、本件共同開発の成功に向けて米国防省と緊密に連携し、共同開発を通じた同盟の強化に尽力してまいります。

(参考)

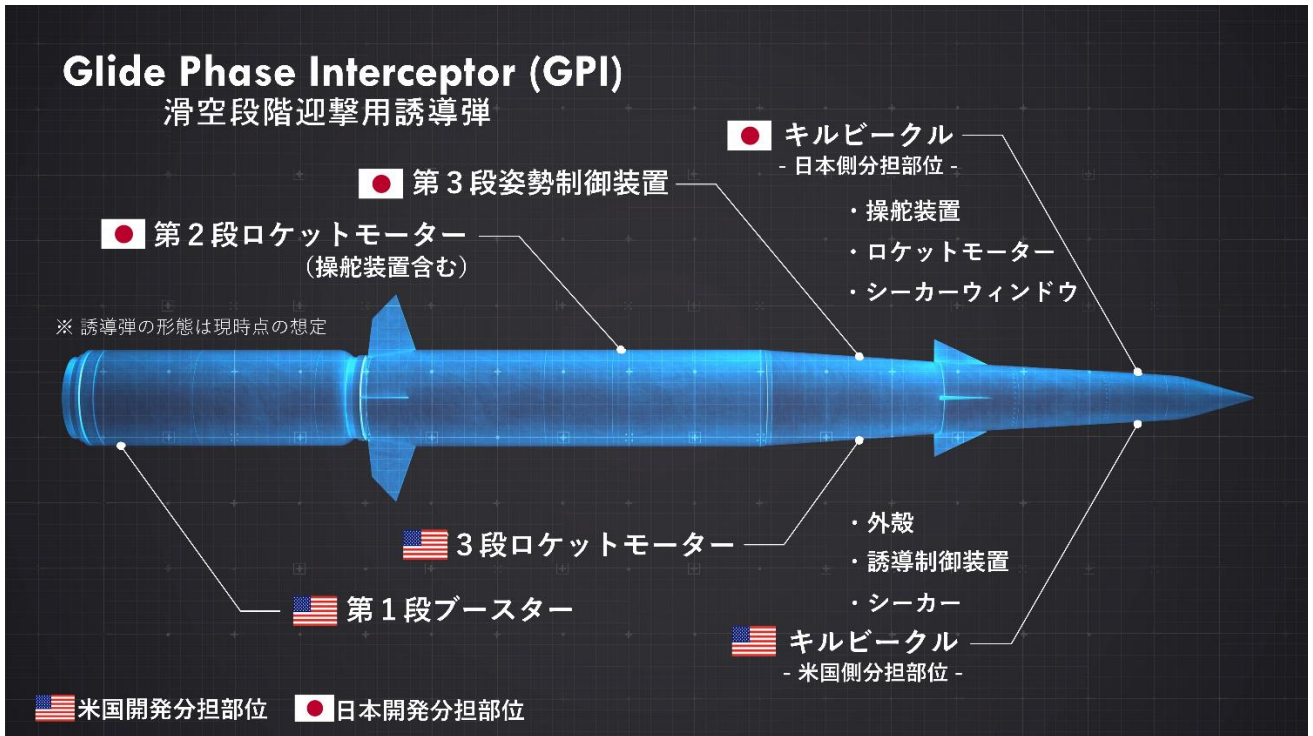


図 日米のGPI開発分担